

財産目録

(令和〇〇年〇〇月末日現在) 報告基準日

※ 未成年者の誕生月の前月末日を上記に記入し、同時点の状況を以下にご記入ください。

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

未成年後見人 〇〇〇〇

印

1 預貯金・現金

未成年者の財産の内容は以下のとおりです（通帳については、上記報告基準日以降に記帳し、表紙部分、見開き部分、前回提出時以降の取引履歴をコピーした上で添付してください。）。

金融機関の名称	支店名	口座種別	口座番号	残高(円) (報告基準日時点での残高)	記帳を確認した日	名義人	管理者	資料番号
〇〇銀行	△△支店	普通	〇〇〇〇	862,356	〇. 〇. 〇	未成年者	未成年後見人	10
〇〇銀行	△△支店	定期	〇〇〇〇	5,000,000	〇. 〇. 〇	未成年者	未成年後見人	11
■銀行	□□支店	普通	〇〇〇〇	12,987	〇. 〇. 〇	未成年者	未成年後見人	12
					.			
					.			
					.			
現金				160,000				
施設等預入金（預入先： ）								
合計				6,035,343				
前回報告時の合計額				4,983,476				

2 有価証券関係（株式、投資信託、公債、社債など）

未成年者の財産の内容は以下のとおりです（その存在を示す資料（直近の運用実績報告書等）の写しを添付してください。評価額については、運用実績報告書等の額を記載してください。）。

種類	銘柄等	数量	評価単価	評価額(円)	取扱金融機関	名義人	管理者	資料番号
株式	〇〇電気(株)	100株 口	300円	30000	■証券	未成年者	未成年後見人	13
投資信託	〇〇オープン	株 50口	700円	35000	■信託銀行	未成年者	未成年後見人	14
		株 口						
		株 口						
		株 口						
		株 口						
合計				65,000				

以下の財産（負債を含む。）のうち、

- ① 前回報告から変化がない項目については、左側の口にし点を入れてください。
- ② 前回以降にその内容に少しでも変化があった項目については、右側の口にし点を入れてください。この場合は、前回までに報告したものも含め、改めて現在の財産の内容を別紙にお書きいただき、内容に変化があったことが分かる資料を添付してください。

3 不動産（土地、建物）

- 前回報告から変わりありません。 未成年者の財産の内容は別紙のとおりです。

4 保険契約（未成年者が契約者又は受取人になっているもの）

- 前回報告から変わりありません。 未成年者の財産の内容は別紙のとおりです。

5 債権（貸付金など）

- 前回報告から変わりありません。 未成年者の財産の内容は別紙のとおりです。

6 負債

- 前回報告から変わりありません。 未成年者の負債の内容は別紙のとおりです。

【以下の財産のうち、前回以降に変化があったものについては、それが分かる資料を添付してください。】

3 不動産（土地）

所在	地番	地目	地積 (㎡)	備考	資料番号
●●市●●町	●番●	宅地	●●. ●●	持分1/2	15

不動産（建物）

所在	家屋番号	種類	床面積(㎡)	備考	資料番号
●●市●●町●●番地	●番●	木造瓦葺き 平屋建て	●●. ●●		16

4 保険契約（未成年者が契約者又は受取人になっているもの）

保険会社の名称	保険の種類	証書番号	保険金額 (円)	保険掛金 (月額)	契約者	受取人	資料番号
▲▲生命	医療保険	123-456	2,000,000	2,000	未成年後見人	未成年者	17

5 債権

債務者名	債権の内容	当初の債権額 (円)	債権の残額 (円)	資料番号
合計				

6 負債

債権者名 (支払先)	負債の内容	残額 (円)	返済月額 (円)	資料番号
●●●●	奨学金	年間18万円の貸与を受ける。	令和●●年●●月以降、●●円ずつ返済予定	4
合計				